

ヨーロッパ絵画展 —バロックから近代へ—

*European Paintings
-from Baroque to Modern Era-*



オノリオ・マリナーリ《聖テチリア》

2005年4月23日[土]—5月29日[日]

休館日=4月25日(月)・5月2日(月)、6日(金)、9日(月)、
16日(月)、23日(月)

開館時間=9:00→17:00(入館は16:30まで)

会場=第1、第2、第3展示室

入場料=一般800円(600円)、高大生600円(400円)

※()内は前売及び20名以上の団体料金。※中学生以下は入場無料。

※身体障害者・精神障害者保健福祉・療育の各手帳所持者及び付き添いの方(1名)は
入場無料。手帳をご持参ください。

※前売券はサークルK(愛知・岐阜・三重・長野県下の各店舗)、チケットぴあ、ファミ
リーマート他でお求めください。

刈谷市美術館
Kariya City Art Museum

〒448-0852 愛知県刈谷市住吉町4丁目5番地
TEL. 0566-23-1636 FAX. 0566-26-0511
<http://www.city.kariya.aichi.jp/museum/>

主催=刈谷市・刈谷市教育委員会・刈谷市美術館 後援=愛知県教育委員会

ヨーロッパ絵画展

ーバロックから近代へー

17世紀のバロック美術は、ヨーロッパ各国でそれぞれの国にふさわしい巨匠を輩出し、ルネサンス美術に優るとも劣らない偉大な美術として人々の関心を集めてきました。本展覧会では、劇的な表現によるバロック美術にはじまり、19世紀の各国の近代絵画にいたる約60点を、宗教画、世俗画、肖像画、風景画、風俗画の5つの章にわけてご紹介します。

本展の出品作は「伝統的な絵画手法によって描かれた正統派のヨーロッパ絵画」という一貫したテーマのもとに蒐集された長坂コレクションによって構成されています。ここにみられる作品のほとんどは、巨匠らの周辺にいた作家たちによるものです。いわば「もうひとつのヨーロッパ絵画」と呼べる穏健な彼らの作品は、美術の歴史の中ではあまり取り沙汰されませんが、当時の庶民たちには身近な存在として愛されてきたものでした。古きよきヨーロッパの雰囲気や美意識をよく伝えてくれるこうした優品の数々は、わたしたちに“絵を鑑賞する楽しさ”をあらためて感じさせるものとなるでしょう。

会期中の催しもの

I ミュージアム・コンサート

ー古楽器アンサンブルー

5月22日(日) 15:00→16:00

場所=美術館2階ロビー

参加無料 ※高校生以上の方は要展覧会チケット

展覧会にあわせて、《アルモニューズ》の皆さんによるミュージアム・コンサートを開催します。19世紀ギターなど古楽器による美しい調べをお楽しみください。当日、開始時刻に2階ロビーへお集まりください。

II 期間限定カフェ「アルテArte」

4月29日(金)、30日(土)・5月21日(土)、

22日(日)

開催時間=11:00→15:00

場所=茶室・佐喜知庵

美術館隣の茶室<佐喜知庵>では、ヨーロッパで愛されているお菓子を再現展示する期間限定カフェを開催します。ヨーロッパ調のお菓子と飲み物でくつろぎの時間を過ごしてください。

なお、「アルテ」開催中の呈茶(お抹茶)はありません。あらかじめご了承ください。

III つくる・みるプログラム

1. ナリキリ・カード

①5月8日(日) 10:00→12:15

②5月8日(日) 14:00→16:15

対象=小学1年生から3年生の親子

参加費=200円(レクリエーション保険代+材料費)+展覧会チケット

定員=各親子12組(親子1組2名)

内容=あなたはどんな自分に変身したいですか?自分のすがたをデジカメで撮影し、それをつかってカードをつくり

ます。理想になりきった自分のできあがりです。

2. 作品でたどる「昔・今・未来」

5月15日(日) 10:00→16:00

対象=小学4年生から中学生

参加費=200円(レクリエーション保険代+材料費) 定員=24名

内容=展覧会の会場で展示されている作品をじっくり観察して、作品に表れた時間を昔にさかのぼったり、未来に進めたり、自分のイメージを広げます。創造力を思いきり刺激できるプログラムです。

講師=各回すべて山口ももこさん(美術家)
申し込み方法=「往復はがき」か「FAX」にて、参加したいプログラム名(1.は時間帯も明記)、参加者名(ふりがな)、住所、TEL/FAX、年齢(学年、学校名、保護者名)をご記入のうえ美術館までお申し込みください。なお、返信用はがきにも住所と名前を記入してください。

※定員を超えた場合は抽選とし、結果をお知らせします。しめきりは、それぞれの開催日の10日前(必着)まで。

あて先=刈谷市美術館

〒448-0852 刈谷市住吉町4-5

FAX. 0566-26-0511

IV 見かた発見ツアー

5月の毎金曜日(5/6は除く)

15:30→16:30

対象=18歳以上 定員=各6名(先着順)

あなたがまず見て、感じることから作品鑑賞をはじめませんか?参加者の皆さんとさまざまな視点で作品と向き合う見かたを発見していくツアーです。

参加無料(要展覧会チケット)

開催時刻に、1階のロビーへお集まりください。

European Paintings -from Baroque to Modern Era-



ロベルト・ナドラー(ヴェネツィア)



ハンス・マカールト(工房)《恋人を待つ》



ヘンドリック・ヴァン・ヴェン1世《紅海を渡るモーセ》



ルーベンス周辺の画家《異端に対する聖霊の真実の勝利》

常設展のお知らせ

「新収蔵品展-Ⅱ-」 4/23(土)ー7/10(日)

平成16年度にコレクションに加わった作品を紹介。久野真、三尾公三、樋田伸也など。

交通案内 電車:JR・名鉄三河線「刈谷駅」下車、南口から徒歩10分※「刈谷駅」はJR「名古屋駅」から快速で約15分/車:名古屋方面より=国道23号線(知立バイパス)「ツツ木」出口から約5km。駐車場60台(無料)

刈谷市美術館
Kariya City Art Museum
〒448-0852 愛知県刈谷市住吉町4丁目5番地
TEL. 0566-23-1636 FAX. 0566-26-0511
<http://www.city.kariya.aichi.jp/museum/>



左/マリアーノ・サルバドール・マエーリヤ《聖家族と幼い洗礼者聖ヨハネ》
右/エドゥアルド・ジャン・コンラッド・アマン《家族のピクニック》